

図書館を活用して論文の材料を探そう！

授業名

日付

本日の目標

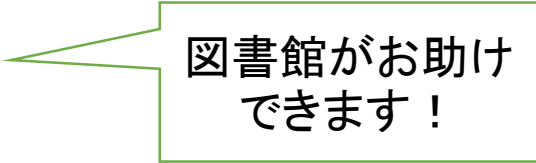
- 文献検索の前段階として、課題を分析し、情報収集の計画を立てることの重要性を理解する
- 論文を書くために必要な情報を探すにあたり、適切な情報源を選択できる
- 文献管理ツールについて理解する

論文を書くにあたって

- 論文執筆と料理は似ている！？

大事な要素！

- 何を作りたいのか？（研究テーマ）
- 必要な材料は？（文献やデータ）
 - ・ 先行研究調査
 - ・ 用例調査
- レシピは？（論の組み立て方）



図書館がお助け
できます！

課題を分析、情報収集の計画を立てる

○国連気候変動枠組条約締約国会議(COP)で採択された協定、概要等(環境省HPで公開)

地球温暖化に関する国際的な動き

○環境省や統計局のHPで公開
例)国内温室効果ガス排出量

統計データ

地球温暖化について

概要・比較的広範な内容

○参考図書(事典・年鑑等)
○一般図書
例)地球変動のポリティクス:
温暖化という脅威

より個別的・具体的な内容

○論文
例)地球温暖化の影響緩和のためのシイタケの高温発生品種開発に向けた研究について

情報源はいろいろ

図書

雑誌

新聞

論文

インターネット

視聴覚資料

信頼性の高い情報源: go.jpやac.jpなど

課題分析と対応する資料(情報源)の例

地球温暖化について、どんなことが問題になっているのか
概要を掴んだ上で、国際的な最新の動向と日本の状況、施策をまとめる

地球温暖化について書かれた
図書

・図書館の蔵書

COP21で採択された協定
(パリ協定)

・環境省HPで
公開

環境に関する
統計データ

・環境省や
統計局のHP
で公開
・白書
・年鑑

地球温暖化対策の国内の取
り組み

・環境省や統
計局のHPで公
開
・図書館の蔵
書

具体的なテーマ例

①具体的な卒業論文等の題目

②具体的な卒業論文等の題目

これらのテーマについて書くとしたら、どんな材料が必要になるでしょうか。

テーマ例-調べるポイント

- ①具体的なテーマについて調査する際、どのような視点が考えられるか？
- ②具体的なテーマについて調査する際、どのような視点が考えられるか？

テーマ設定～材料集め①

- ・その分野で、何が問題になっているのか？
- ・書きたいテーマが既に解決済でないか？

先行研究調査

図書(まとまった内容)

- 島大OPAC
- CiNii Books
- NDL-OPAC

論文(より具体的、個別的な内容)

- CiNii Articles
- 日本語研究・日本語教育文献データベース

ポイント: 求める資料(図書か論文か)によって、
適したデータベースが異なる。

材料集め②-論文

1) データベースで検索する

- CiNii Articles

→ 国内最大級の論文データベース。分野は多岐にわたる。

- オプション: CiNii以外で当該分野に有用なデータベース

2) 読んだ論文の参考文献リストからたどる

→ 1)へ

材料集め③-論文検索の実際-論理演算

データベース検索では、入力した複数の検索語の組み合わせを論理演算によって処理し、結果を出力する

➤ 論理積 (AND検索)

A AND B

- AとBを共に含む文献を検索。スペースで区切ると自動的にAND検索になる。

➤ 論理和 (OR検索)

A OR B

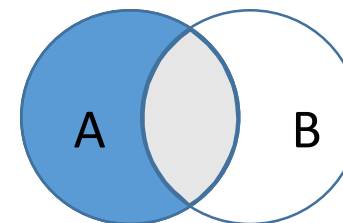
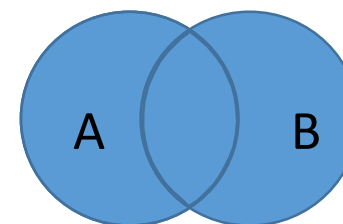
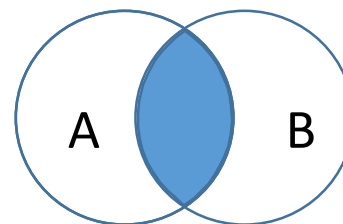
- AかBのどちらか一方を検索

➤ 論理差 (NOT検索)

A NOT B

- Aを含むが、Bは含まない検索

ベン図



また、検索に使うキーワードは文章ではなく、短い単語が適しています。
例:「二段活用助動詞の一段化について」ではなく「二段活用 一段化」など

材料集め④-論文検索の実際

テーマ:具体的なテーマ例

キーワードになりそうなもの

テーマ例から抽出

※すべての要素(キーワード)が入った論文はなかなか見つからないかもしれません。それぞれの要素を取捨選択した方がヒット率は上がります。

例:テーマ例から抽出

材料集め⑤-論文を手に入れよう

- 1) CiNiiなどで公開されていればそのままダウンロード
- 2) 公開されなくても島大図書館が所蔵していれば図書館でゲット
- 3) 1) 2) どちらもないが、他大学の図書館が所蔵していれば取り寄せ可能(有料)
→Shimane Linksを使うと便利

(補足)

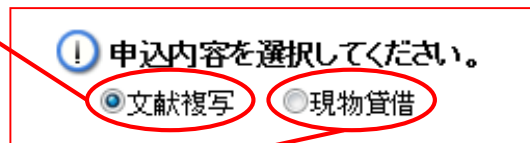
学外からの文献・図書取り寄せ

- 文献複写(コピーを取り寄せる)

- 1件あたり料金: 枚数 × 単価(モノクロ¥30~50程度/カラー¥50~150程度) + 送料
- 所要期間: 1週間以内

- 現物貸借(資料を借りる)

- 1件あたり料金: 送料(¥500~1000) × 2(往復)
- 雑誌、新刊、古書籍、辞書/事典などは貸出不可が多い
- 所要期間: 1週間以内



文献管理ツール-集めた材料を 保存しておく冷蔵庫

EndNote、Mendeleyなど

- ・メールアドレスでアカウントを作成し、集めた論文などの情報を保存できる
- ・プラグインを使ってお手軽に論文情報の取り込みができる
- ・参考文献リストを簡単に作成できる

お試し用アカウント

ID=ill@lib.shimane-u.ac.jp

パスワード=講習会用パスワード

それでは、論文執筆のための
材料を探しましょう。

資料の調べ方などで困ったら、図書館職員に気軽に尋ねてください。